

## 2010年12月号TOPIC

### 認闘肯称で、コミュニケーション上手になろう

センター試験まではあと1ヶ月、公立高校の入試本番まではあと89日、中学受験は試験が早い学校あと25日。受験シーズン本番が幕を開けました。試験が近づいてくるにつれて、お子さんも少しづつ神経をとがらせていきます。そのため、良かれと思って子どもに話しかけたとしても、子どもから嫌な顔をされることが増えるかも知れません。そこで今回は、企業の幹部研修でも取り上げられることが多いコミュニケーション術”認闘肯称（にんかんこうしょう）”についてご紹介します。

認闘肯称とは、認知、関心、肯定、称賛の頭文字を取ったものです。では、それぞれに込められた意味を見ていきましょう。

◆「認知」と「関心」 「認知」は話しかける習慣のこと、「関心」は「最近どう?」というように調子を聞くことです。子どもに感心のない親はいないと思うので、関心を持つと言うだけなら問題はないと思います。そこで、ここはさらに一步踏み込んで、関心を持って子どもを観察し、子どもがどういうことを認めてもらいたいと思っているのかを探つてみてください。親御さんの中には、「子どものほめるところなんて、一つも見当たらぬ」って言われる方もいらっしゃいますが、決してそんなことはありません。ほめようと思えば必ずほめるところは見つかるものです。是非、じっくりと探してみてください。

◆「肯定」 「肯定」とは否定をしないことです。「なに言い訳言ってんの!」「屁理屈ばかり言うな!」と頭ごなしに話を遮るようなことは言わないようにしてください。

「へえ、なんだ」「なるほど!」とまずは肯定の言葉で受け取るようにすると話題が広がります。また、相談を受けたときには、すぐに自分の意見を伝えるのではなく、その相談をオウム返しにしてみてください。例えば、「志望校をA校からB校に変えたいんだけど・・・」という相談を受けたのであれば、「なんで変えるの!」とか「じゃあ、B校にすれば?」と言うのではなく、「そうか、志望校をA校からB校に変えたいんだね」と子供が言ったことをオウム返しにしてみてください。そうすると、子どもが次の言葉を話し出します。大切なのは、否定せずに受け取り、会話を継続させることです。会話を継続すると、子ども自身も自分の考えが整理でき、自分自身でもさらに深く考え始めます。

◆「称賛」 「称賛」とはほめることです。褒めるときの心がけは、その子自身の成長のみを見るようにすることです。他人と比べたり、自分が描いている理想と比べたりすると、子どもを褒めることがどうしてもできなくなってしまうものです。そこで、少し視点を変えて、「昨日に比べて、今日はこんなところがよくなっている」という風に相対評価ではなく、絶対評価でその子自身を見るようにしてみてください。そうすれば、褒めるところがたくさん見つかると思います。見つかったら、それをお子さんに伝えてください。伝え方も、ただ口で言うだけではなく、手紙などを書いて文字で伝えることも効果的です。また、「お父さんが、最近頑張ってるなって言っていたよ」と第三者の言葉をお子さんに伝えるようにすると効果は倍増しますので、是非実践してみてください。

## 最近のGUTS!!

期末テストもほぼ終わり、その結果が返ってきてています。もちろん、良かった子も悪かった子もいました。大切なのは、その結果を受け取って、どのようにして次に生かすかということです。そのため、特にテストの結果が悪かった子を中心にテストの結果の分析をやらせてもらいました。これが成績アップ・やる気アップにつながるように、これからも先生と一緒にサポートしていきます。このような個別サポートも随時受け付けておりますので、ご相談がございましたら、お気軽に下記連絡先までご連絡ください。



### ■会員様の声 (いつもコメントありがとうございます!!)

今までになく数学は回答用紙にじっくり考えた様子が残ってみました。少しでも成長がありそこを評価していただいたことは彼にとって嬉しいことだと思います。目標に向けまたよろしくお願ひします。（中学2年生）

→コメントありがとうございます。考える力を少しづつ身につけることが出来ているようで、私たちとしても大変うれしく感じています。これからもお子様の成長を促進できるようにサポートしていかなければと思っております。

N先生のおかげで、勉強が好きになり、少しづつ、上を目指すことができそうです。ありがとうございます。（高校1年生）

→コメントありがとうございます。お役に立てうれしく感じております。勉強が好きになるということは一番大切なことなので、これからもそれを維持できるように先生と共にサポートしていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

期末テストでは、ようやく目標の300点が超えました。数学は本人なりに頑張ったようですが、悔しいと感情を表しました。出来るようになりたいという欲が出てきたのは一年経ち大きな変化です。（中学2年生）

→気持ちに大きな変化が出てきたことが私たちとしてもすごくうれしいです。勉強をやるのはもちろん生徒さん自身ですが、勉強のやり方などを伝えて少しでも「勉強って面白い！」って思ってもらえるようにこれからもサポートをしていきたいと思っています。

### ■冬期休業のお知らせ

誠に勝手ながら、下記日程で冬期休業を頂きます。大変恐縮ではございますが、ご了承のほど何卒よろしくお願ひします。尚、休業期間中、緊急のご用件などございましたら、下記緊急連絡先までご連絡ください。

冬期休業期間：12月30日から来年1月4日まで

緊急連絡先：【愛知・三重】090-3446-8597 【岐阜】090-8543-6235

### ■ガツツ家庭教師お問い合わせ先

名古屋市中村区椿町20-15 名古屋国鉄会館3F  
TEL：0120-758-145 (052-459-3155)